



「隣人とは…？」

「近くに、そばに」いる人を隣人と言います。辞書には「隣近所に住む人」と書いてあります。(『大辞林』三省堂)



(ヒメヒオウギスイセン 自宅 2023.7.8)

つまり、私の隣人とは、「隣近所に住む人」となります。私の近所のとなり、この言葉に限定すれば、となりになるであろうと思われるのは、少なくとも、七軒はあります。

この七軒は、地域の小さな自治体の中の班員であり、さらに班は二つに分かれ、その一つに所属する人々です。



(フジの花が咲いていた！ 自宅 2023.7.8)

この隣人の方々は、回覧版でもつながっているし、地域の奉仕作業でも顔を合わせる事が時々ある。そんな間柄です。



(マツバボタン 自宅 2023.7.8)

隣人愛、この意味は①身近な人への愛情、②キリスト教倫理で他者たる隣人に対する愛、と記されている。(前述『大辞林』)

「汝の隣人を愛せよ」とは、「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ」という意味です。

では、どのように愛しなさいと言っているのか。山本氏は、「隣人の範囲を客観的に確定するのではなく、主体的に自分の方から誰かの隣人になっていく在り方を示している」と説明しています。(『キリスト教の核心をよむ』山本芳久 NHK 出版 2021.10.30)



(朝の風景 JA 集配所近く 2023.7.8 5:23am)